

7

安心して外出するためには？

当事者の方の声▶

いくつに合ったも
おしやれくて
ふかりたい

1

この間、いつも行く公民館に行くとき
道に迷ってしまった。まだ初期なんだけどなあ。



初期の段階から
道に迷いやすくなる人も
少なくないですよ。
まわりの人にもお伝えして
おいてはどうですか？

3

おーい、
今日は公民館に
行く日だよ！



あっ、忘れてたー！
助かったよ。

2

実は…認知症で道に
迷うことがあるんだ。



それじゃあ
次回から公民館へは
一緒に行こうかね。
誘いにいくよ。



4

みんなのおかげで
楽しみを続けられるよ。



認知症の症状の一つに、今いるところがどこかがわからなくなる「見当識」という症状があります。初期の認知症と診断された人でも見られます。早めの準備が大切です。

豊橋おかえりネット

道に迷った時に早く家に帰れるよう、事前登録しておくことも方法です。道に迷った際には、事前登録した内容を参考に、協力してくれる方へメール等により24時間365日情報を配信します。

豊橋おかえりネット事務局（市役所長寿介護課）／☎51-2338

【事前登録のご相談】お住まいの担当の地域包括支援センター（P.15参照）

地域での見守り／ある地域の取組を紹介します（令和2年度 植田校区自治会長）

「認知症の方や地域で困った方を助け合う活動」を地域の身近な問題として取り組むため、自治会での組織を立ち上げました。校区の中で行方不明の方が発生した時に、いち早く発見できるように校区全域で「連絡網」を作成し、情報伝達体制を整備し機能するように進めています。また近隣校区自治会との連携体制の構築で、充実を図っていきます。地域包括支援センターなどと協力し、安心して外出できるように地域で見守っていける体制を作っていきたいと思います。

民生委員

- あなたのまちの民生委員（メモしておきましょう）

名前

電話番号

地域の身近な相談相手になり、必要時に市役所や関係機関との橋渡しを担う人です。お住まいの地域の民生委員さんに、自身の状態を知っておいてもらい、困っている時に助けを求められるようにしておくことも大切です。



本人や家族から相談してくれると地域の中で暮らしていけるお手伝いができますよ。

見守りボランティア

近隣の地域住民により、民生委員と協力して隣近所の一人暮らし高齢者などを日常生活の中で見守ってもらう活動です。

【問合せ】豊橋市社会福祉協議会（あイトピア内）／☎52-1111

GPS等を利用した「位置情報検索機器」の購入助成

位置情報検索機器とは、万が一自分の居場所がわからなくなった場合、家族などがいち早く自分の居場所を確認するためのGPS等を用いた装置です。購入にあたって助成を受けることができます。

【問合せ】市役所長寿介護課 ☎51-2338

豊橋市に住む認知症当事者・ご家族からのメッセージ

後ろ指をさされることはしていないので隠したくありません。向こう三軒両隣に伝えているのでみんなが知っています。すると、外出していても地域の方が声をかけてくれます。

ある喫茶店に行くと、嫌な顔をされるときもあります。でも経営者の理解でお客さんの理解が得られ、行くことが楽しみになりました。

近所に知られたくなくて、しばらく認知症であることを隠していました。でも行方不明になって、思い切って地域の方にご相談したところ一緒に探していただき、無事家に戻ることができました。

